

## 会 議 録

会 議 の 名 称	第1回 リサイクルプラザ事業再構築庁内検討委員会	
開 催 日 時	午後2時00分から 令和6年5月22日(水)	午後3時00分まで
開 催 場 所	朝霞市リサイクルプラザ 3階活動室	
出 席 者	(検討委員会委員) 紺清委員長、又賀副委員長、櫻井委員、中谷委員、西島委員、増田委員、 (事務局) 木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐、西田施設管理係長、 市之瀬リサイクルプラザ所長、千田主事補	
会 議 内 容	議題 (1) リサイクルプラザの事業再構築の検討について (2) 各事業の現状と課題について (3) 利用者アンケートの内容について (4) その他	
会 議 資 料	○会議次第 ○資料1-1 リサイクルプラザの事業再構築の検討について ○資料1-2 リサイクルプラザ関連例規等 ○資料1-3 リサイクルプラザ各事業の現状と課題について ○資料1-4 リサイクルプラザ利用者アンケート実施案	
会 議 録 の 作 成 方 針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管(保管年限 年)	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後6ヶ月
	会議録の確認方法 委員長による確認	

審議内容（発言者、発言内容、結論等）

【開会】

- 木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐  
会議概要説明、資料確認

【委員長あいさつ】

【議事】

- 木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐  
委員長及び会議の議長を紺清委員長に願います。
- 紺清委員長  
副委員長を又賀次長に願います。議題（１）リサイクルプラザの事業再構築の検討について事務局から説明をお願いします。
- 木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐  
議題（１）についての説明  
  
～委員から意見なし～
- 紺清委員長  
議題（２）各事業の現状と課題について事務局から説明をお願いします。
- 木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐  
議題（２）についての説明
- 紺清委員長  
議題（２）について意見や質問はあるか。
- 又賀副委員長  
課題について、新たな啓発があれば、入れたほうがいいのではないかと。
- 木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐  
市民への啓発が施設の最大の目的だが、社会の方向性と啓発の方向性が違うとその啓発は伝わらないため、啓発の方法を変えることや、新しいことを検討する必要がある。
- 又賀副委員長  
朝霞市リサイクルプラザ設置及び管理条例の設置目的は啓発を図ることとされているが、見直し方

審議内容（発言者、発言内容、結論等）

によっては条例の目的も変えるという事もあり得るということか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

啓発が最大の目的なので、それを達成するため、啓発手段の取捨選択などについて、広く検討したい。本市のごみ総排出量は減少傾向にあることから、長年の啓発の効果の表れと認識しており、そこをどう継承・発展させていくか、啓発手段が時代に沿うものか考える必要がある。

○紺清委員長

ごみ処理広域化が開始されると、組合負担金はごみ広域処理施設への搬入量に応じた搬入量割が適用されることから、啓発自体は今後も継続する必要がある。

○中谷委員

部分的に建物の用途を変えることは可能なのか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

部分的な転用も可能であるが、一定の要件を満足する必要がある。

○西島委員

用途の転用にあたり、4事業全てがごみ広域処理施設で継承できていると考えているのか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

要件を判定するために4つに分けたため、ショップは満足しているが家具は満足していないという事もあり得る。

○櫻井委員

整理するために4事業に分けただけで、これから必要に応じて変更するという事か。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

その通りである。

○紺清委員長

議題（3）利用者アンケートの内容について事務局から説明をお願いします。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

議題（3）についての説明

○紺清委員長

審議内容（発言者、発言内容、結論等）

議題（３）について意見や質問はあるか。

○櫻井委員

アンケートの収集にあたり、今後の施策決定には多くの意見を集める必要があることから、市ホームページの活用を検討してはどうか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

検討する。

○中谷委員

どうすれば利用するかといった、利用していない人向けのアンケート項目も設定するのはどうか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

市ホームページでのアンケートは利用していない人向けにも項目を設定し、委員長に確認してもらう。

○中谷委員

Ｑ６及びＱ８について、直接現物を見て確認できるからということも理由として挙げられるのではないか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

回答の選択肢に追加する。

○櫻井委員

どんなイベントならくるか等、イベント等の設問も追加してはどうか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

追加する。

○紺清委員長

議題（４）その他の項について事務局から説明をお願いします。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

議題（４）についての説明

○紺清委員長

議題（４）について意見や質問はあるか。

審議内容（発言者、発言内容、結論等）

○西島委員

リサイクルプラザ企画運営協議会は検討委員会の発足について認識しているか、また、今回の検討を今後こういう風に進めていきたいといった希望はあるか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

4月末の協議会の総会で説明した。協議会自身も活動が難しくなっており、曲がり角にきているという認識があると共有できたため、より良くなるために話し合いをして、活動を時代にマッチしたものに変えていきたいという方向性は一致した。また、検討委員会でどういう話があったかは協議会にお伝えするほか、協議会会長が朝霞市廃棄物減量等推進審議会委員であることから、そちらでも情報共有が図れる。

○西島委員

活動が難しくなっているとはどういう事か。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

一つ挙げられるのは共働きにより時間がないため、イベントを開催しても参加できる会員の数が少なく、活動の計画が難しいという話があった。

○西島委員

廃棄物の排出量が減っているというのは朝霞市の特筆すべき事か、他の自治体でも減っているのか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

自治体によってカラーが異なり、本市は稀な例である。

○紺清委員長

本日の議題がすべて終了したため、事務局へお返しする。

【閉会】

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

以上で第1回朝霞市リサイクルプラザ事業再構築庁内検討委員会を閉会する。